

2016年9月期 (通期)

決算説明資料

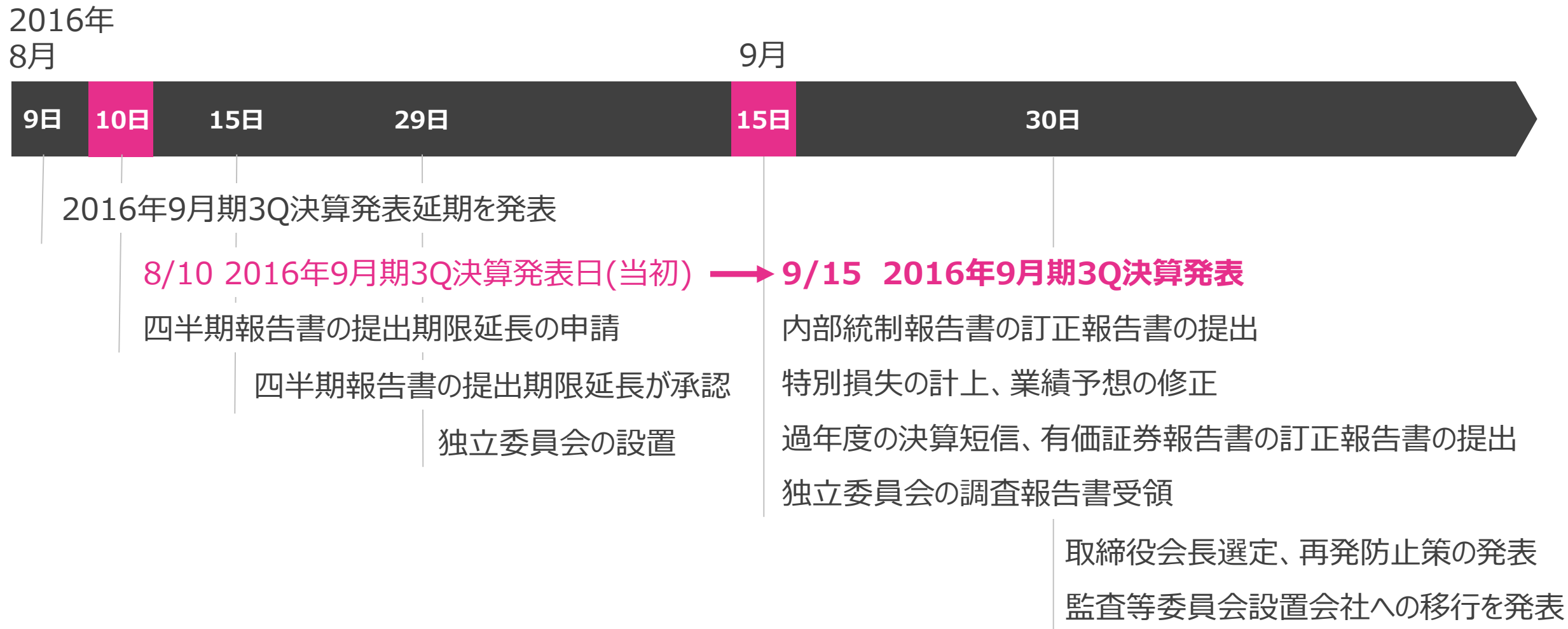
株式会社リアルワールド  
東証マザーズ 3691



2016年11月14日

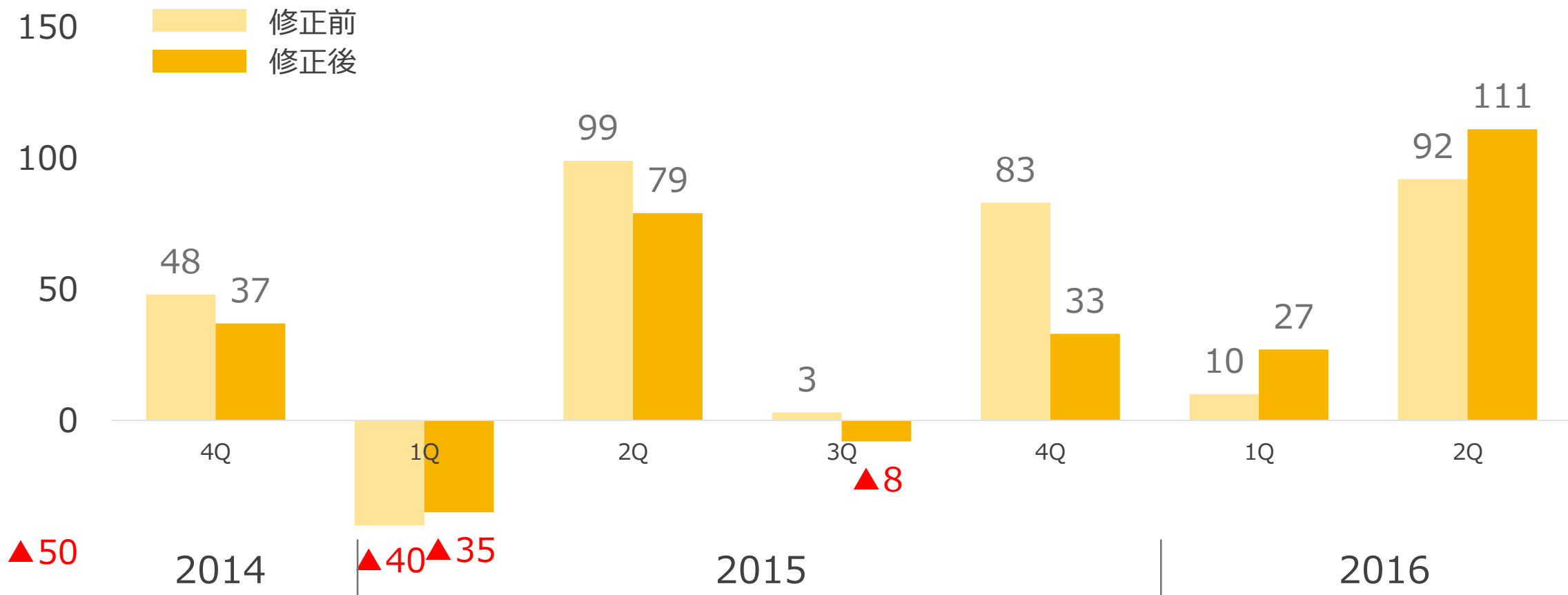
# 2016年8月10日 3Q決算遅延について

## 決算発表延期から再発防止策発表までのスケジュール



# 業績修正（営業利益）比較

(単位：百万円)



収益の期間認識の違いにより過年度も修正

# 業績修正について

## 特別損失内訳

監査対応費用	129百万円
減損損失	33百万円
その他	3百万円
<b>合計</b>	<b>166百万円</b>

## 当期純利益修正内訳

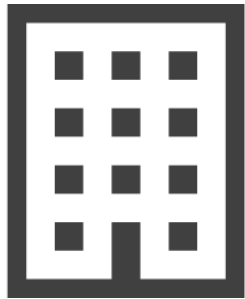
前回発表予想	▲20百万円
今回修正予想	▲91百万円

---

**修正額** ▲71百万円

- **税金資産の引当額の減少**  
(監査法人の指摘により  
回収スケジュールを5年→1年に短縮)

# ガバナンス強化プロジェクトについて



コーポレートガバナンスの  
強化



内部管理・業務体制の  
見直し



コンプライアンスに対する  
役職員の意識向上を図  
る施策の実施

# 取締役会長紹介



有賀 貞一

## 経歴

株式会社野村総合研究所 常務取締役

株式会社CSK 代表取締役副社長

株式会社CSKホールディングス 代表取締役

株式会社ミスミグループ本社 代表取締役副社長

AITコンサルティング株式会社 代表取締役（現任） 2011年10月

株式会社アイリッジ 社外取締役（現任） 2015年10月

当社 社外取締役 2015年12月

当社 取締役会長（現任） 2016年10月

# ガバナンス強化プロジェクトの立ち上げ

## 「ガバナンス強化プロジェクト」

期間 : 2016年10月1日～2017年9月30日

委員長 : 取締役会長 有賀

メンバー : 社内関係各部門から業務遂行に詳しい社員 7 名を選出

目的 : 独立委員会から指摘された次の諸点への対処・解決及び再発防止策の実施

### 独立委員会からの指摘事項

＜会計処理に訂正を要するような会計処理が行われた原因＞

- (1) 会計処理についての知識・認識不足
- (2) 証憑類の不足・不存在
- (3) 取締役会の監督機能の不全

以下、3分野に注力し、解決を図る

1. コーポレートガバナンスの強化
2. 内部管理体制、業務体制の見直し
3. コンプライアンスに対する意識向上

# ガバナンス強化プロジェクト注力事項①

## コーポレートガバナンスの強化

### ① 監査等委員会設置会社への移行

監査役会に代わり、監査等委員会を設置することで、経営意思決定と業務執行の分離を図り、より**実効的な監査・監督を可能**とする

(平成26年会社法改正で導入された、監査役会に代わって過半数の社外取締役を含む取締役3名以上で構成される監査等委員会が、取締役の職務執行の組織的監査を担う制度)

※本年12月開催の株主総会にて決議予定

### ② 社外取締役の機能の強化

監査等委員には新たに適切な能力及び経験を有する人材を社外取締役として提案予定。



# ガバナンス強化プロジェクト注力事項②

## 内部管理体制および業務体制の見直し

- 経理部門における売上計上手続きの見直し
- 営業部門における証憑取得手続きの見直し
- 一括業務管理システムの導入
- 職務権限規定における取締役会決議事項の拡充
- 人事配置の改善にかかる施策の実施
- 内部取引における計上ルールの見直し
- 内部監査室の拡充
- 予算実績管理の徹底

### 上記諸見直しを支えるための施策

- ① 統合的な管理システムの導入による、規定外オペレーションの排除と結果の検証
- ② 職務権限の明確化による、業務の属人化の排除と、組織対応力向上
- ③ 上記諸施策によるオペレーションのチェック強化のため、内部監査室の拡充
- ④ 予算計画の詳細化、予実管理の徹底、差異分析の強化と経営判断への有効活用

# ガバナンス強化プロジェクト注力事項③





## コンプライアンスに対する意識向上

### ①社員教育・研修の強化

事業推進にかかるリスクやその回避のための統制等に関する知識の向上のため、体系化したカリキュラムの構築と、早急な運用開始

### ②外部相談窓口、内部通報窓口の設置

従前からの常勤監査役を窓口とする内部通報窓口制度を変更し、外部の顧問弁護士を窓口とする外部相談窓口の設置及び内部監査室を窓口とする内部通報窓口制度に改め、不正等の抑止を図るとともに、複数通報ルート確保、通報者に不利にならないよう配慮

	01 エグゼクティブ・サマリー	12
	02 FY2016通期決算概要	20
	03 FY2017見通し	23
	04 今後の取り組み	25
	05 Appendix	31

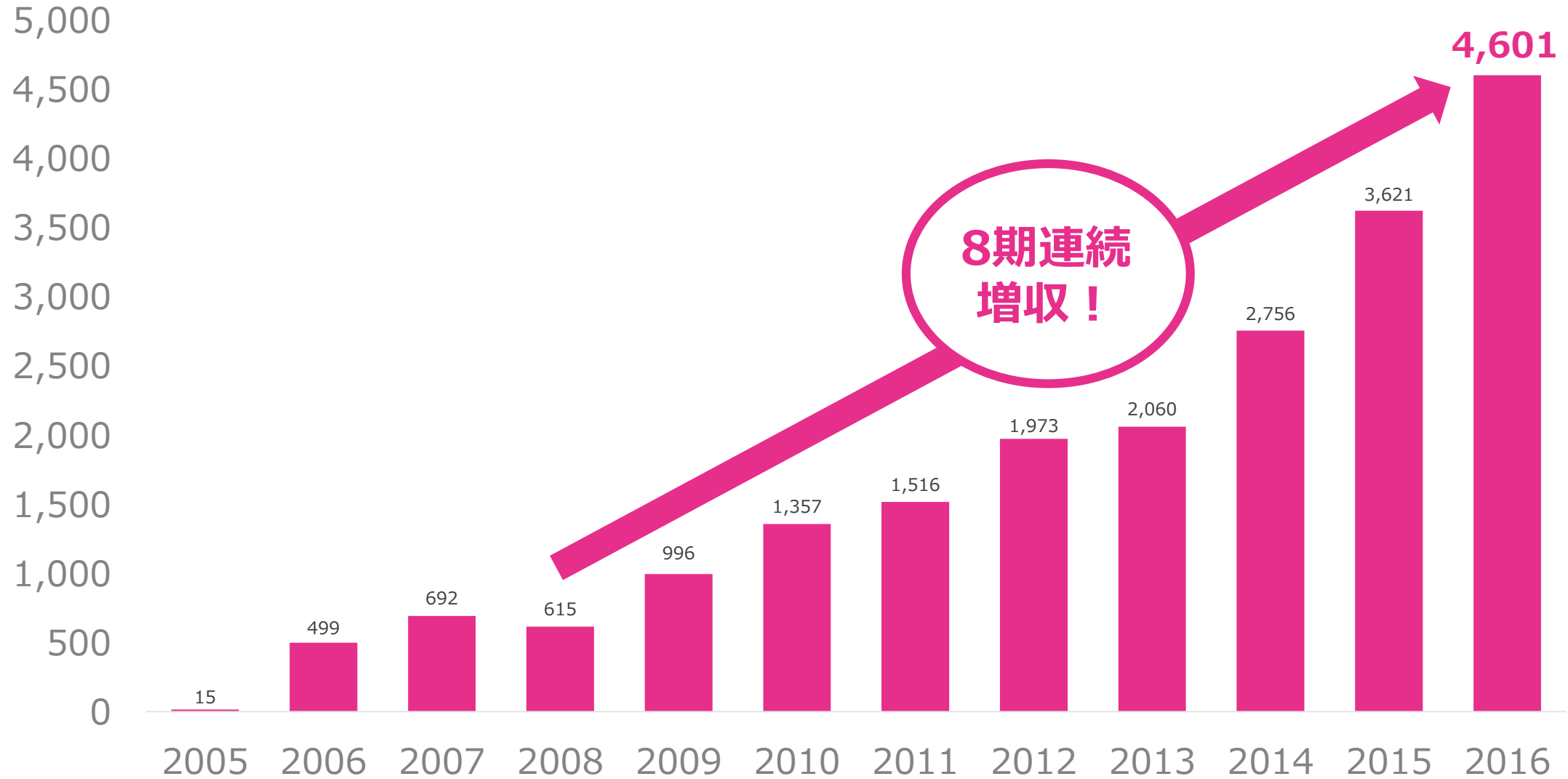
# 01 エグゼクティブ・サマリー

 Executive Summary

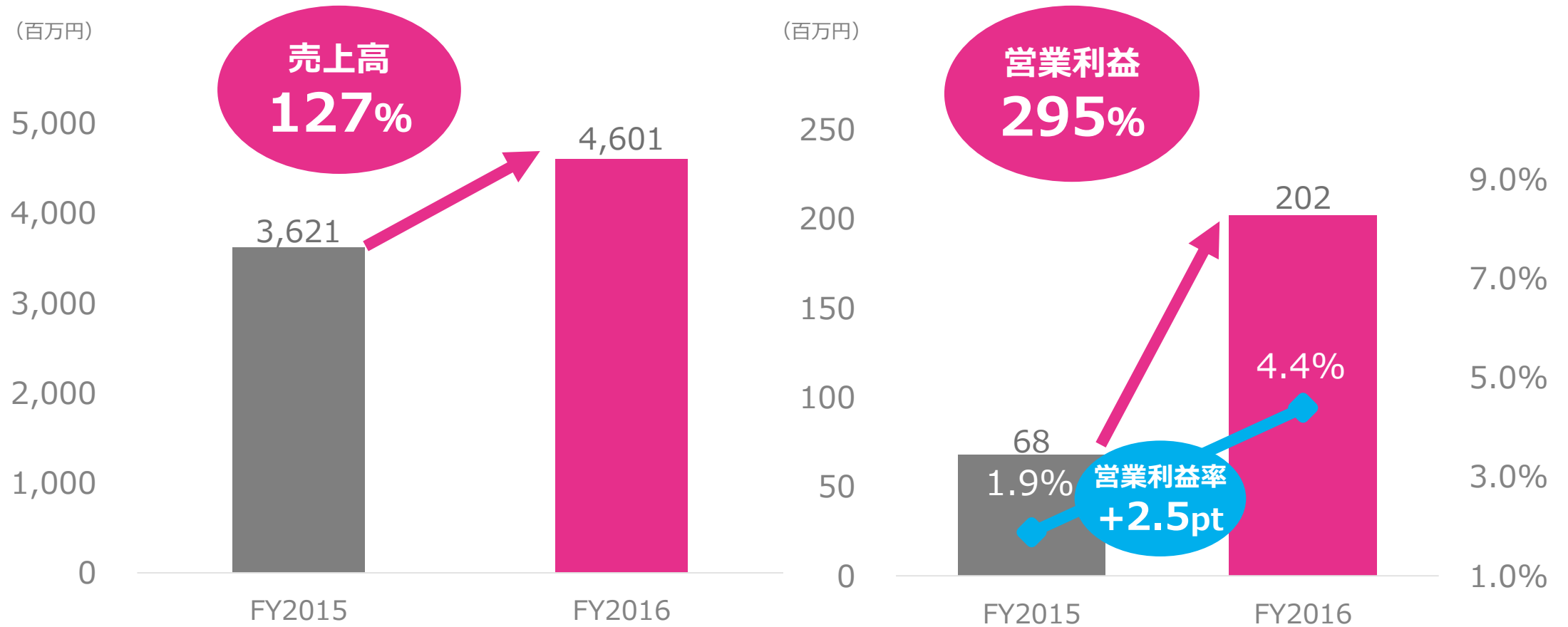
## 連結PLサマリー（2015年10月～2016年9月）

売上高	4,601 百万円	(前年同期比 127%)
営業利益	202 百万円	(前年同期比 295%)
経常利益	215 百万円	(前年同期比 342%)
当期純利益	▲91 百万円	

(単位：百万円)

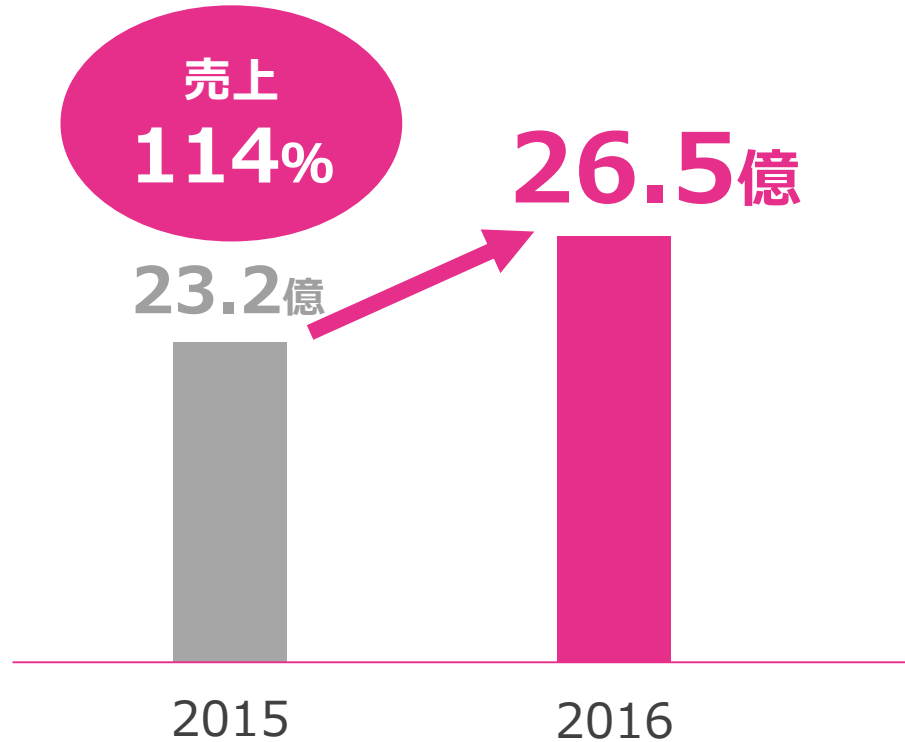


8期連続  
増収!

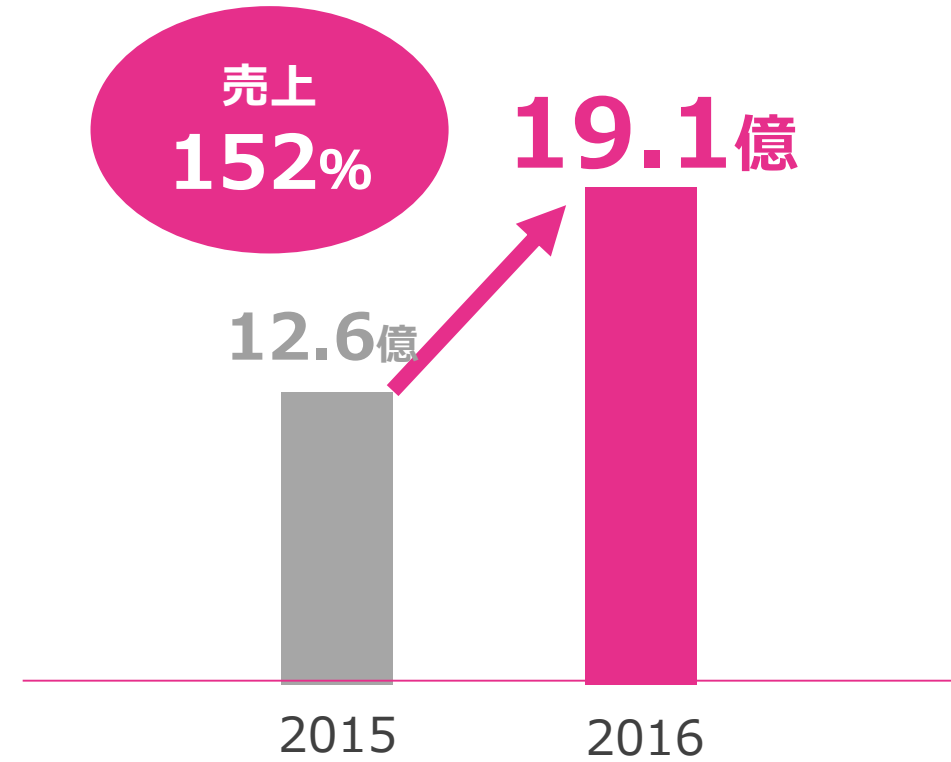


前年同期比 **売上高127%** **営業利益295%**

## クラウドメディア



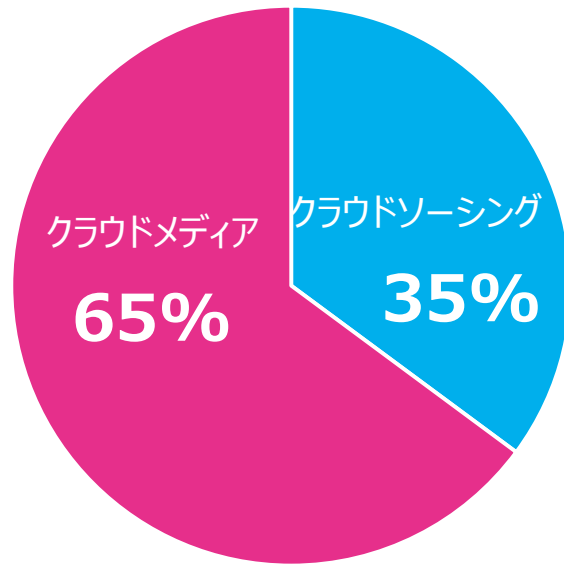
## クラウドソーシング



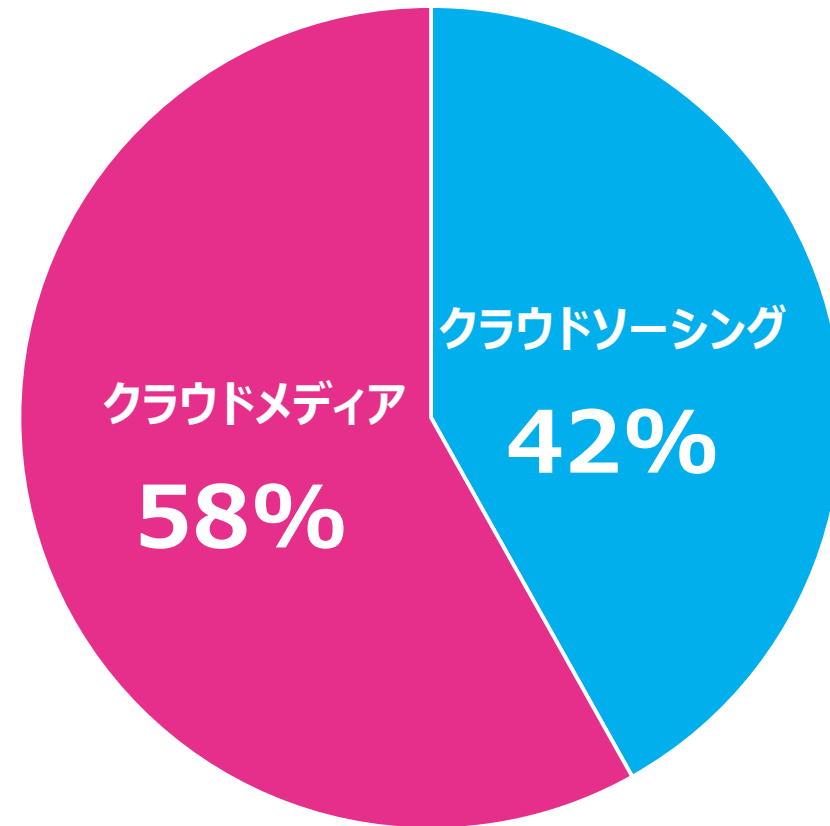
クラウドソーシングを中心に売上高、営業利益ともに伸長



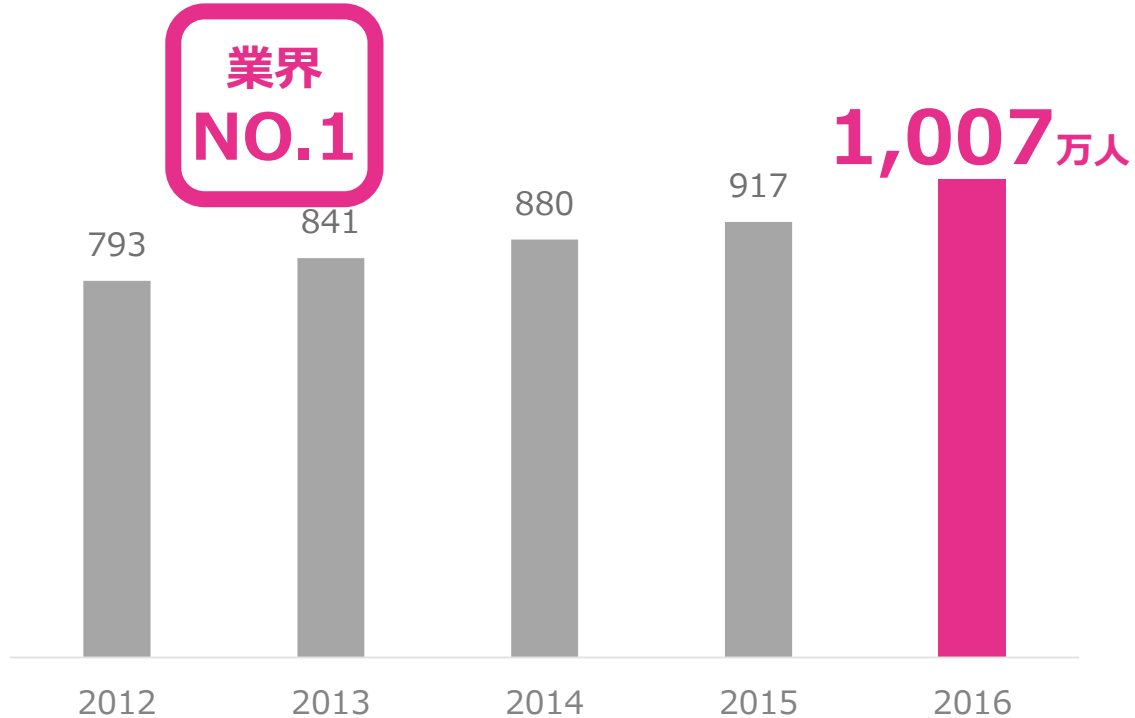
## 2015年9月期



## 2016年9月期

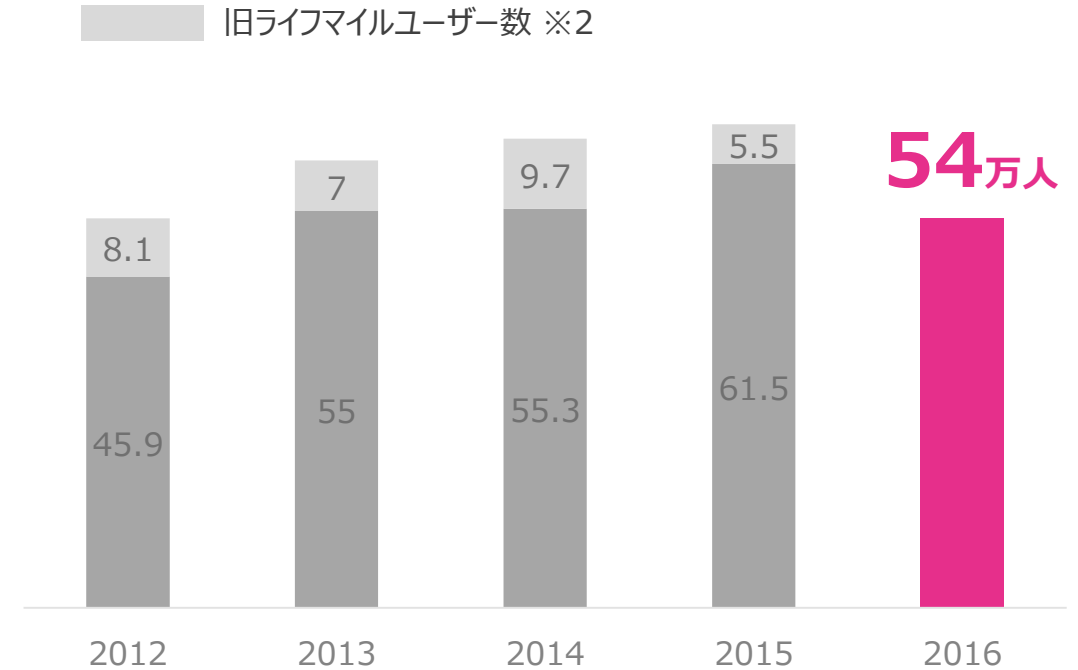


## 総会員数



2016年9月期目標1,000万人を達成

## アクティブ・ユニーク・ユーザー数 ※1



※1：各期末から遡る6ヶ月間において、各メディア・サービス等で報酬を獲得したユーザー数

※2：2015年10月 ライフマイル統合

ライフマイル統合および不正ユーザー対策の強化  
ユーザーあたりの収益性が向上

- **株式会社REAL FINTECHを設立** (2016年4月)

**REAL FINTECH**

- **年利1%相当のポイント利息を開始** (2016年5月)



- **株式会社リアルキャリア一般労働者派遣事業許可証を取得** (2016年5月)

 **REAL CAREER**

- **在宅コールセンター事業をコラボス社と実証実験開始** (2016年6月)



- **AI(人工知能)をフェアリーデバイス社と共同開発開始** (2016年6月)

 **Fairy Devices**

## 02 FY2016通期決算概要

 Financial Result

# 通期連結損益計算書 (P/L)

単位：百万円	2016年9月期 (2015年10月～2016年9月)	2015年9月期 (2014年10月～2015年9月)	前年比
売上高	<b>4,601</b>	3,621	127%
売上総利益	<b>2,266</b>	1,657	137%
(売上総利益率)	<b>49%</b>	46%	3pt
販売管理費	<b>2,065</b>	1,589	130%
営業利益	<b>202</b>	68	295%
(営業利益率)	<b>4.4%</b>	1.9%	2.5pt
経常利益	<b>215</b>	63	342%
当期純利益	<b>▲91</b>	20	-

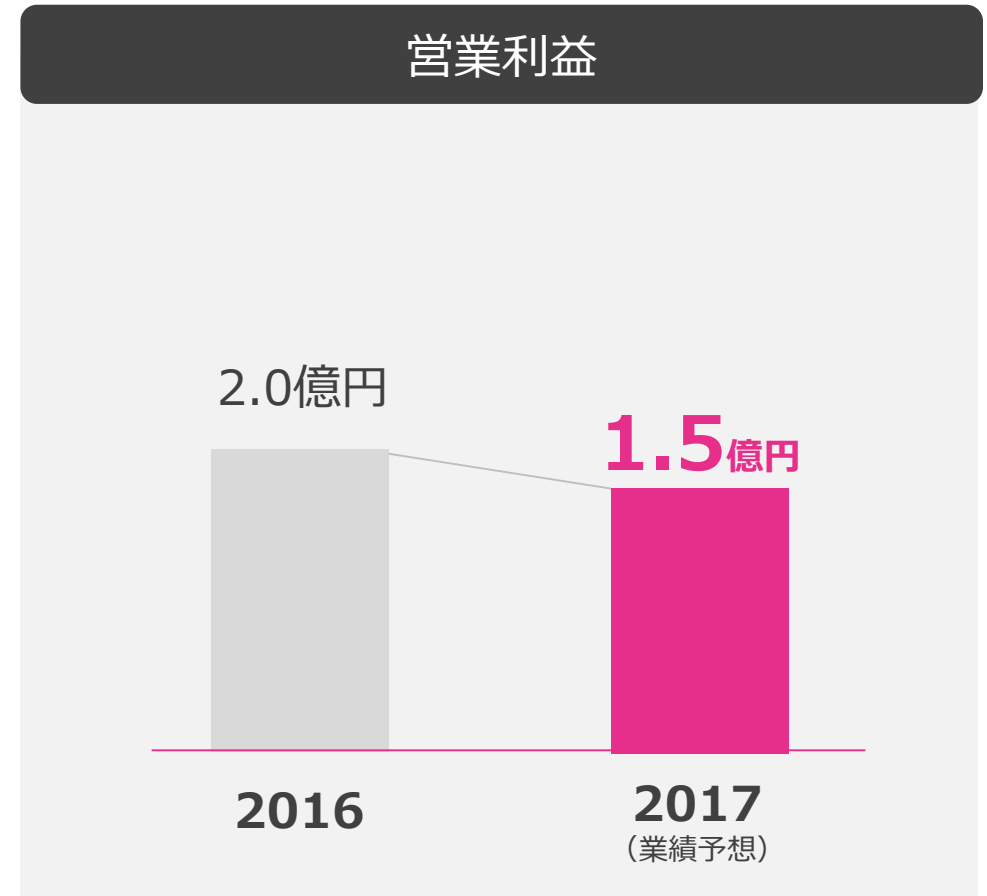
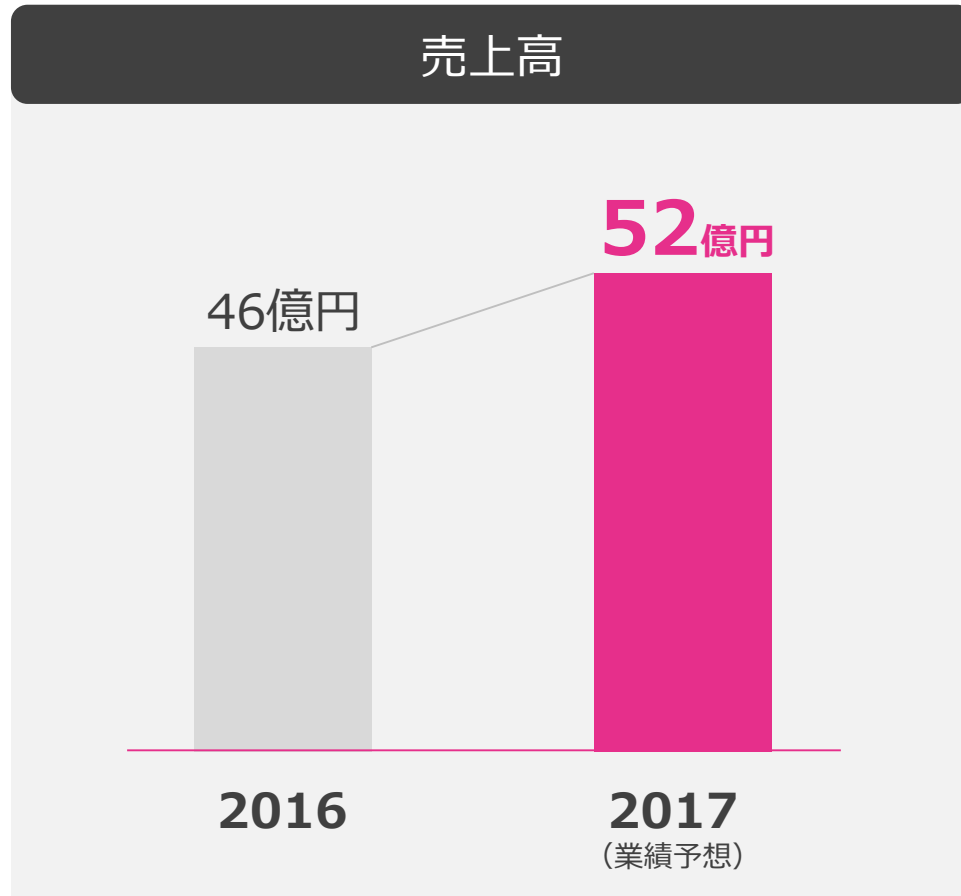
# 通期連結貸借対照表 (B/S)

単位：百万円	2016年9月期 (2015年10月～2016年9月)	2015年9月期 (2014年10月～2015年9月)	前年比
流動資産	<b>2,731</b>	2,050	133%
うち現金および預金	<b>1,085</b>	892	122%
固定資産	<b>921</b>	1,229	75%
総資産	<b>3,657</b>	3,287	111%
流動負債	<b>2,065</b>	1,598	129%
うちポイント引当金	<b>336</b>	378	89%
固定負債	<b>566</b>	470	120%
純資産	<b>1,024</b>	1,217	84%
負債及び純資産	<b>3,657</b>	3,287	111%

ライフマイル統合によりポイント引当金が減少

# 03 FY2017通期見通し

Earnings forecast

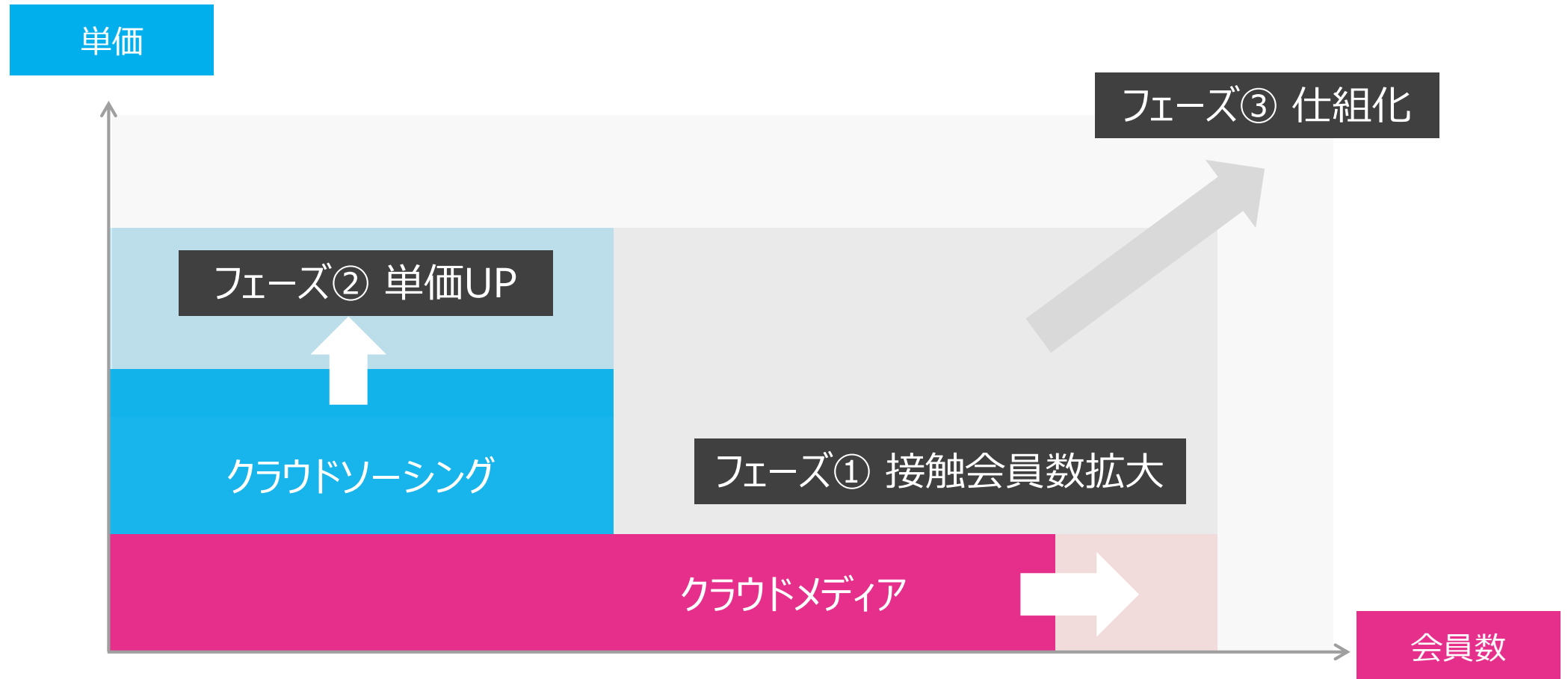


- ①ガバナンス強化および生産性向上のためのシステムおよび人材投資
- ②リアルキャリアの営業力強化のための人材投資



# 04 今後の取り組み

 Future Measures



クラウドメディアとクラウドソーシングの一層の融合を図る

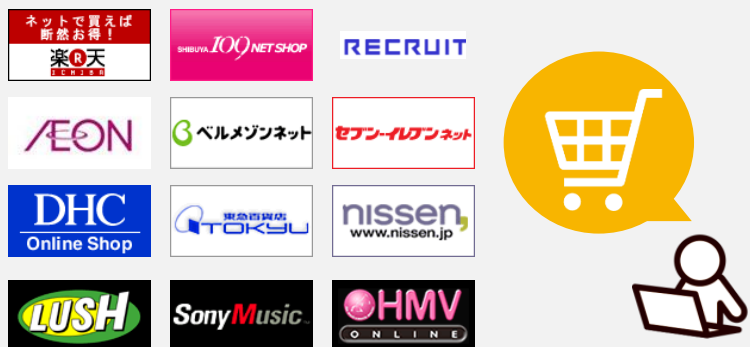
## 働いて貯める



総会員数※  
**1,007**万人

流通総額※  
**115**億円

## 暮らして貯める



## 増える・使う



利息で増える(年利1%相当)



現金交換・銀行振込



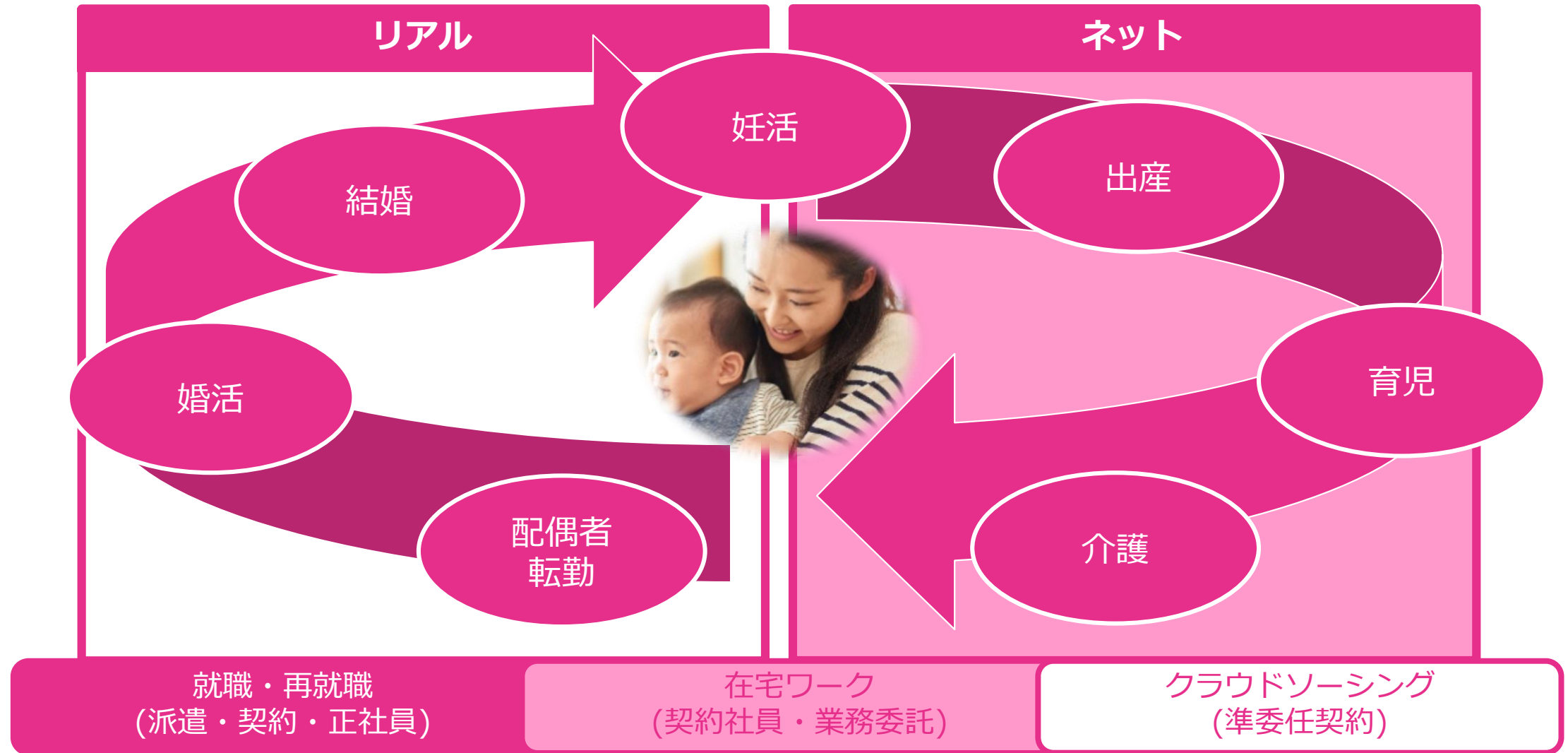
電子マネーや仮想通貨と相互交換

※2016年9月末時点



同一の雇用契約により、社会保障や過去の成果実績、  
個人のスキルセグメントを共通化し、継続に応じたインセンティブ提供を目指す

同一の雇用契約でライフスタイルに合わせた多様な雇用形態の提供を目指す



## 愛媛県との取り組み



2024年10月10日  
「郷土愛×IT＝地方創生」 地元出身の社長が愛媛の市町と協定

デジタル・インフォは松野町、リアルワールドは西予市と連携



- ・愛媛県の「一社一村」プログラムに参画
- ・意見交換会およびパートナーシップ協定を締結

愛媛県との取り組みをきっかけに、今後は全国の都道府県、市町村などの自治体と連携・協力し、**地方創生**の輪を広げる。



愛顔(えがお)あふれる

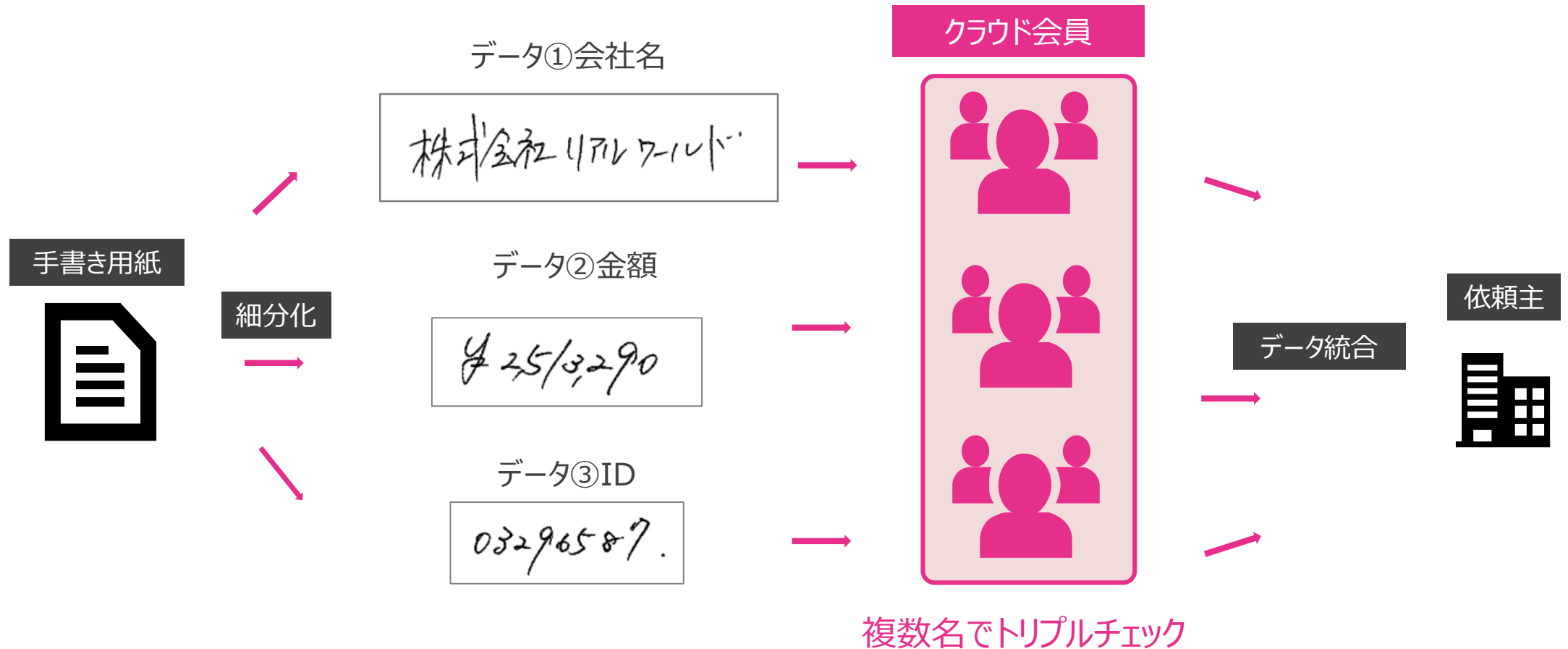
愛媛県



株式会社リアルワールド

REALWORLD

# 05 Appendix



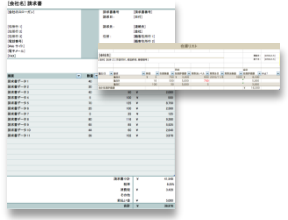
受託した大規模な仕事のマイクロタスク化（細分化・単純化）によって、  
特別なスキルのない方でも作業可能な状態へ



## 機密保持が可能

作業の細分化の実施

帳票



細分化  
(作業の単純化・個人情報保護)

株式会社リアルワールド

〒25/3290

03296587

## 高品質

複数名で一致した回答を納品

株式会社リアルワールド

株式会社リアルワールド

株式会社リアルワールド


株式会社リアルワールド

株式会社リアルワールド


株式会社リアルワールド

## 安価で提供

オフィスや光熱費等の固定費が不要



↓



## ハイスピード/大量件数

952万人の  
会員母数により実現

952万人

クラウド会員



CROWD



Business | 2016年 09月 22日 05:56 JST

関連トピックス: トップニュース, ビジネス

## 人口減少はむしろ追い風、ロボットやAI活用促す = 安倍首相



9月21日、安倍晋三首相は、米ニューヨークのロイター本社で行われた「ロイター・ニュースメーカー」で講演し、今後の政策スタンスとしてあらためて経済最優先で取り組むことを鮮明にした。写真はイベントに参加する同首相（2016年 ロイター/Andrew Kelly）

一本社で行われた「ロイター・ニュースメーカー」で講演し、今後の政策スタンスとしてあらためて経済最優先で取り組むことを鮮明にした。少子高齢化で労働人口が減少する中、安倍首相は生産性向上の必要性に迫られることで、むしろロボットや人工知能（AI）の活用に拍車がかかると指摘した。

ダイワ ファンドラップ  
—PREMIUM—

任せる、という選択。  
あなたに寄り添う 一歩先をいく資産運用を。

お客さま一人ひとりのニーズに、  
きめ細やかにお応えします。

出展：2016年9月22日 ロイター

<http://jp.reuters.com/article/japan-pm-abe-idJPKCN11R1S8>

## 人口減少は向かい風ではなく、むしろ追い風だ

・生産性を向上させる必要性が生じるからこそ「ロボットや人工知能を活用しようという機運が高まるからだ」と語った。

クラウドソーシングの活用により、短期間で大量の学習データを収集可能

フェアリーデバイス株式会社



AI（人工知能）へ学習させるための音声教師データの収集作業を実施。  
全国のユーザーから複雑多様な音声データを短期間で収集した。

テキスト：人間ドックに2日もかかるのですか？

※録音中は、ボタンを押し続けてください。

投稿する



方言などの**複雑多様な**  
音声データを全国のユーザーから収集



**4,000**発話を**2週間**で  
スピード対応



コスト約**61%**削減

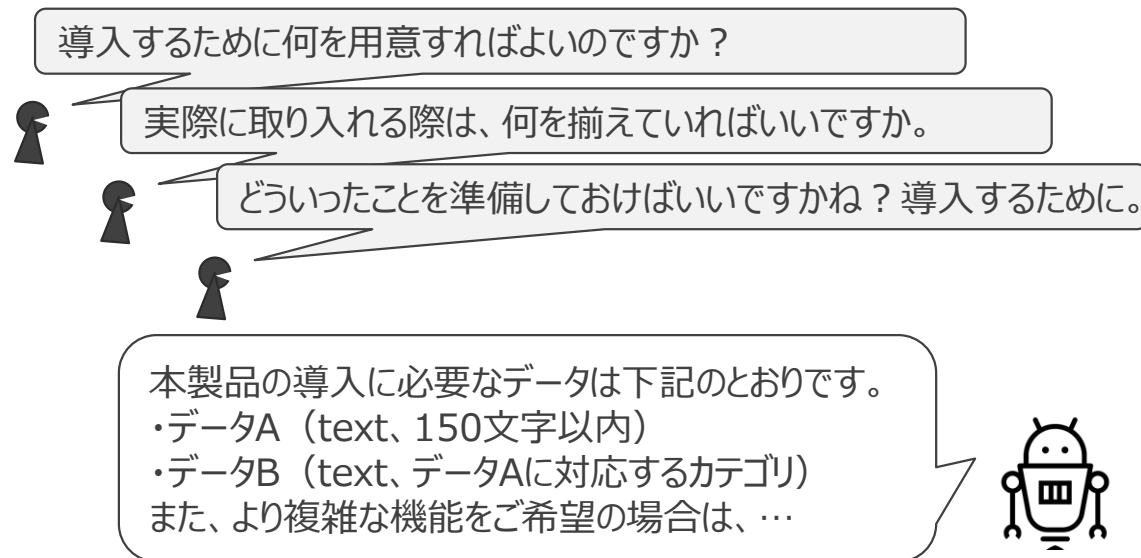


クライアントの声

音声データの収集には人を集め、スタジオで録音する必要があり、手間が掛かった。クラウドソーシングを利用すれば、方言や性別年齢のバラつき、環境音などを含めた多様な音声データを低コスト短納期で収集できた。

## 人工知能開発企業のA社

AI（人工知能）のチャットボットの学習に必要な想定質問文の作成作業を実施。  
同じような意味を持った様々な表現での質問文を短時間で大量に作成。



学習のための**多種多様**な  
想定質問テキストデータを収集



約**6**万件を**8**日間でスピード対応



チャットボットの精度向上に寄与  
(精度**90%**以上)



クライアントの声

以前は、大量の作業者を短期募集したり、管理したりするのが大変煩雑でした。しかし今回の取り組みで、作業者との個別のやり取りがなくなり、発注の手間が劇的に低下し、生産スピードも3倍以上向上しました。さらに、納品されたデータの活用でチャットボットの精度が90%以上になり、人工知能にとって十分な学習ができました。

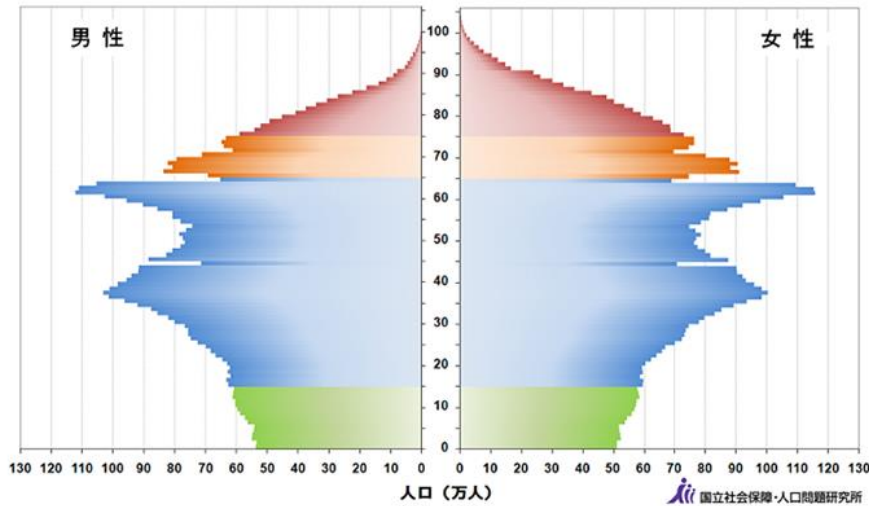
## 一億総活躍社会「同一労働同一賃金」



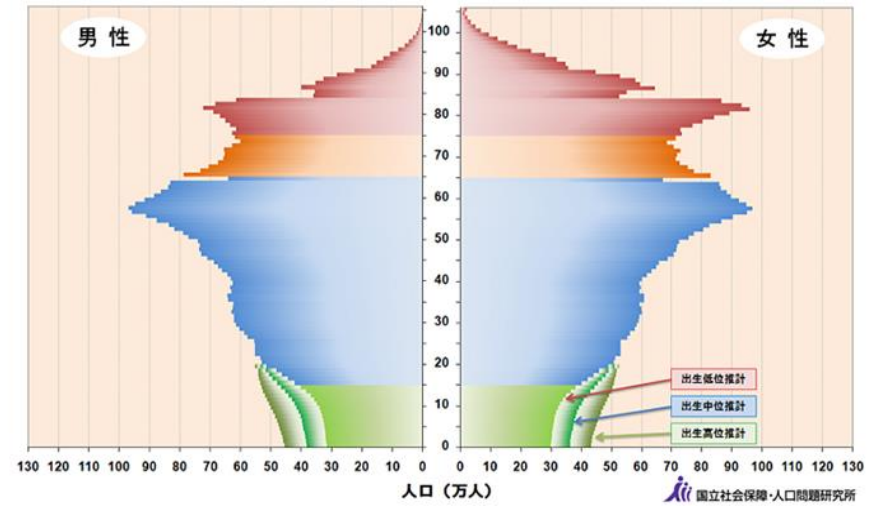
- 正規・非正規といった概念が取り払われ、**雇用形態に関わらず**同様の業務成果であれば、**公平な対価**が支払われる。
- 病気の治療、子育て、介護と仕事の両立など、**多様なチャンス**を生み出す、労働制度の大胆な改革。

出展：2016年2月23日 一億総活躍国民会議  
[http://www.kantei.go.jp/jp/97\\_abe/actions/201602/23ichioku.html](http://www.kantei.go.jp/jp/97_abe/actions/201602/23ichioku.html)

日本は深刻な労働力不足に直面する



資料:1920~2010年:国税調査、推計人口、2011年以降:「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」



資料:1920~2010年:国税調査、推計人口、2011年以降:「日本の将来推計人口(平成24年1月推計)」

(国立社会保障・人口問題研究所の推計による。)

**2010年**  
**8,000万人**

労働人口  
**16%減**

**2030年**  
**6,700万人**

日本全体として生産性を高める技術革新と人材確保が急務

「転勤」が今、制度疲労を起こしている 「活躍」できない妻たちから切実な声

西日本新聞 11/4(金) 11:46配信

産休・育休を経験して、これから女性社員のロールモデル（お手本）にと期待されていた彼女を思わぬ壁が阻んだ。「夫の転勤」。涙をこぼして退職を申し出る姿に、係長（48）は、やるせない思いでいっぱいになった。

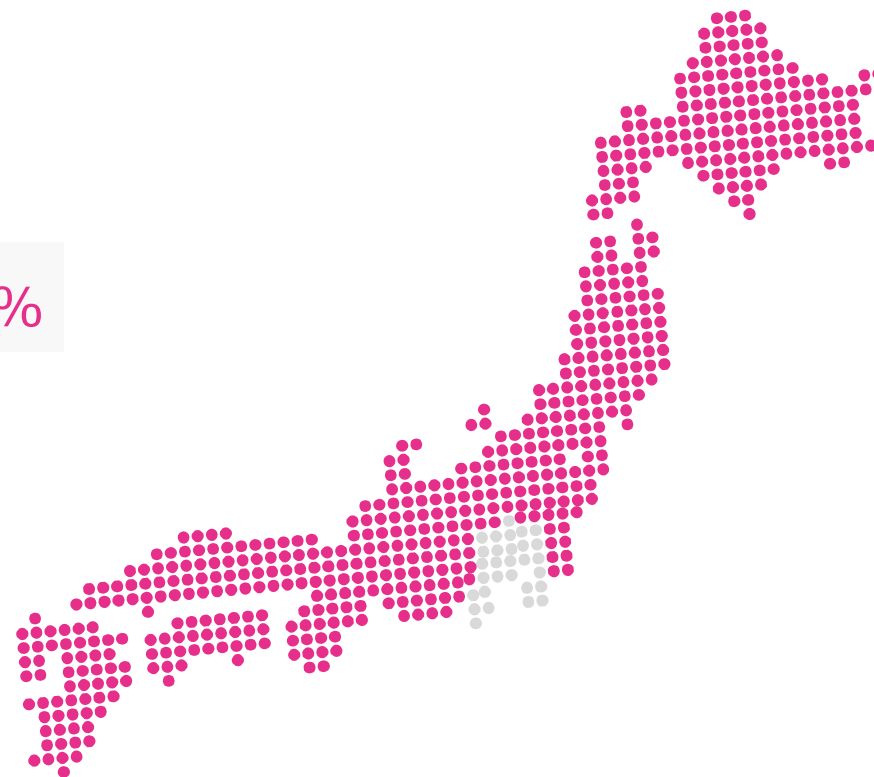
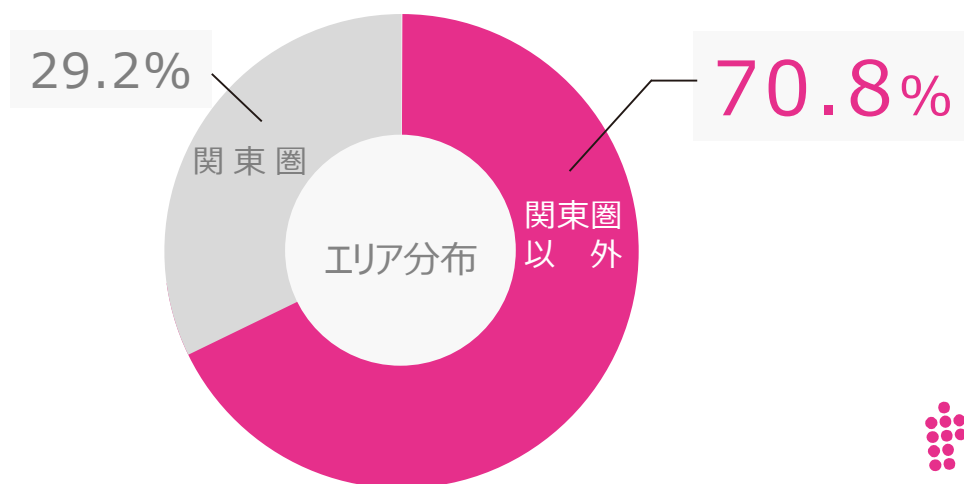
出展：2016年11月4日 西日本新聞  
<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20161104-00010002-nishinp-soci>

キャリアアップは転勤でなくても可能。

家庭や地域活動での経験を**仕事の付加価値**にできる社会を目指す。

ライフスタイルの変化により、働きたくても働けない人へ、新しい働き方を提供

## 報酬を獲得した会員の分布



※2014年11月～2015年3月までにCROWDでトップ100位にランクインしたことがあるユーザの年代/居住地域についての調査

約7割が関東圏以外に居住しており、地方の活性化にも大きく寄与している





REALWORLD MISSION

ネットがリアルを食ってはいけない。  
ネットが人を孤独にしてはいけない。  
ネットがコミュニケーションを断ち切ってはいけない。

人に役立つはずのネットが  
人を消耗させてはいけない。

食べること、笑うこと、話すこと、  
動くこと、お金を得ること。  
人が生きていくためのライフラインになれないなら、  
ネットなんて必要ない。

新しい時代の、  
新しいリアリティを創っていこう。

それがリアルワールドの  
自分たちへの、そして社会への責任。

ネットからリアルへ。

暮らすこと、働くこと、新しいこと

ネットを通じて社会の基盤をつくる

ネットからリアルへ。

REALWORLD



## 将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。